

町内郵便局と災害時における協定を結びました！

8月4日（火）、役場において『災害発生時における大崎町と大崎町内郵便局の協力に関する協定調印式』が行われました。これは、大崎町内に災害が発生した場合に避難先リストなどの情報の相互提供や郵便局ネットワークを活用した広報活動などの相互協力を図るために結ばれました。

調印式には、大崎・野方・菱田・持留・国分郵便局の局長が参加され、代表あいさつを述べた大崎郵便局の豊住局長は、「郵便局の機動力を生かして連携し、素早く対応したい。」と話されました。



▲固く協定が結ばれました

ここが勝負の分かれ道！学力アップセミナー開催



▲真剣に取り組む生徒たち

今年も8月4日から5日間、中学3年生を対象にした学力向上基礎講座『学力アップセミナー』が中央公民館で行われました。今年は57名が3つのコースに分かれ、17名の講師から一人ひとりの目標や課題に応じた学習指導を受けました。

セミナーを受講した中学生からは「たくさんの先生方から丁寧に教えていただき、よく分かりました。」「分かりやすい説明で、分からなかったところが分かりました。」などの感想があり、充実した5日間だったことがうかがえます。

戦争の実像を伝える『夏の特別企画展』

8月12日から21日にかけて、戦後70年夏の特別企画展『郷土の人たちがみた戦争の実像』が開催されました。

町中央公民館の一室には、太平洋戦争の概要を示す年表・地図が広げられ、軍装品・軍隊教科書・勲章などの実物資料や、郷土に残る戦跡、アメリカ軍の南九州上陸作戦などを紹介するパネルが展示されていました。また、「三文字が空襲で焼けて泣きながら避難した。」といった体験談を紹介するブースもありました。

企画展には延べ173名の来場があり、『郷土』という視点で『戦争』にふれ、改めて平和について考えるきっかけとなりました。



▲見学の様子